

サイドバイサイド

【みんなですすめよう男女共同参画】

平成24年度「男女共同参画社会づくりセミナー」 受託者募集

男女共同参画社会づくり



町では、住民と町との協働による男女共同参画を進めています。
セミナーをプランニングして、あなたやあなたのグループのアイディアとパワーをセミナーに活かしてください。
また、こんなセミナーだったら参加してみたいという希望がありましたら、声をお寄せください。

■委託条件

- ▶ セミナーのテーマ…老若男女が伸びやかに共に活かしあう暮らしにつながる内容
- ▶ 委託内容…企画から運営まで。必要な情報やノウハウは町がサポートします。
- ▶ 委託金…25,000円

■選考方法／書類選考→ヒアリング→8月中旬に決定

■申込み／7月20日(金)までに計画書を作成の上、人権推進担当へ。

人権 それは 愛

問合せ／教育文化振興課☎ 990-9011
企画財政課☎ 991-1815

今月は「松伏町小・中学校人権作文集－第9集－」の作品の中から、小学校4年生の作品を紹介します。

プールが始まると……

毎年、六月になると、やだなあ。と思う。「なんで、プールがあるんだろう。」

わたしは、一年中、メガネをかけている。クラスの男子のほとんどの人に、「メガネ、はずせよ。」と、せめられる。せめられると、わたしは、だまってちぢこまってしまう。言いかえすことができない。そんな時、まわりの女の子が、「やめなよ。」と、助けてくれる。「みんな、優しいな。ありがとう。」と思った。

わたしは、生まれつき、右目が内がわによっている。それをなおすために、メガネをかけている。そうすると、自然になおっていくそう。それでメガネをかけているのに、男子は、はずせとおもしろがって言う。わたしが、いやがるのをおもしろがって言う。わたしは、メガネをはずした顔をみられるのがいやだった。目がよっているのがはずかしい。

でも三年生の時は、たんじんの先生が、みんなに、「からかってはだめ。」と、言ってくれたので、男子も言わなくなった。それで、あまりこまらずにメガネをはずすことができた。今年も、メガネをはずせるかなあ、だいじょうぶかな、からかわれないかな、と心配になった。

でも、今年は、強い自分に生まれ変わりたい。ちぢこまらないようにしよう。そして、堂々と、せつ明しよう。「生まれつき、目がよってるから、メガネをかけてるんだ。おかしいことない。」と。

この人権作文は、児童・生徒のみなさんに、人権や差別について考えていただき、他人の心の痛みがわかる、差別のない・許さない・見のがさない人になってほしいと願って作成されています。